

令和元年度「地方公共団体の地域課題」公募 実施要領

1 目的

あらゆるモノがインターネットにつながり、データの収集・解析・活用によって新たな価値を創出することが可能となる「IoT(インターネット・オブ・シングス)」時代が到来しつつある。

IoT、ビッグデータ、AI 等の本格的な実用化の時代を迎え、ニュービジネスの創出や生産性向上といった産業面での利用のみならず、「交流人口の増加」や「地域ブランドの向上」といった地方創生・地域活性化の手段としての期待も高い。

総務省では、IoT 等の本格的な実用化の時代を迎え、これまでの実証等の成果の横展開を強力、かつ、迅速に推進するとともに、その進捗状況及び明らかになった課題を把握し、必要な対応策を講じることにより、日本全国の地域の隅々まで波及させるため、「地域 IoT 実装推進タスクフォース」を平成 28 年 9 月より開催し、地域課題の解決につながる「生活に身近な分野」を中心に、地域における IoT の実装に取り組むための具体的道筋を提示するため、「地域 IoT 実装推進ロードマップ」を策定した。

これを受け、東北情報通信懇談会「地域情報通信委員会」は、東北地域 IoT 実装推進協議会を設置し「東北地域 IoT 実装アクションプラン」を策定した。

このアクションプランの取り組みの一つとして、地方公共団体が抱える地域課題を募集し、その解決の糸口を大学・企業等から求めることにより、地域課題の解決を図ることを目的として実施する。

2 公募の概要

(1) 公募する地域課題

公募する地域課題は、地域 IoT 実装推進ロードマップ（平成 30 年 4 月 25 日改定：「地域 IoT 実装推進タスクフォース」開催）の 11 分野※とする。

※11 分野：①教育、②医療・介護・健康、③子育て、④働き方、⑤防災、⑥農林水産業、⑦地域ビジネス、⑧観光、⑨官民協働サービス、⑩スマートシティ、⑪IoT 基盤

地域課題の公募後、地域課題解決の糸口となる課題解決提案を大学・企業等から求め（別途公募）、「地域課題解決マッチング会」を開催する。

(2) 公募対象者

東北管内の地方公共団体とする。

(3) 留意事項

その他、以下の点に留意すること。

① 「地域課題解決マッチング会」に出席すること。

（開催地：青森市又は盛岡市及び仙台市(各 1 回予定)）

② 「地域課題解決マッチング会」出席に係る交通費等は出席者負担のこと。

3 公募手続

(1) 応募書類

- ア 様式 1 令和元年度「地方公共団体の地域課題」応募書
- イ 様式 2 補足する資料（A4版（様式自由））があれば添付すること。

(2) 応募期限

令和元年8月8日（木）午後5時（必着）

(3) 応募方法

応募書類（応募書類及びその他の補足資料）は、Microsoft Word、Microsoft PowerPoint等で作成した電子ファイルで提出すること。

(4) 送付先

東北総合通信局情報通信振興課内 東北情報通信懇談会「地域情報通信委員会」事務局にメールで送付するとともに、電話でメール送付した旨を一報すること（郵送、持ち込みは不要）

4 地域課題解決マッチング会

地域課題解決提案は別途公募する。

5 スケジュール

概ね以下のスケジュールを想定している。ただし、諸事情により変更することがある。

令和元年8月：分野別地域課題整理

令和元年9月：地域課題応募団体プレゼンテーション

令和元年9月：地域課題解決の糸口となる課題解決提案の公募開始

令和元年12月～令和2年1月：地域課題解決マッチング会開催

（開催予定地：青森市又は盛岡市及び仙台市（各1回予定））

6 実施要領に関する問い合わせ先

総務省 東北総合通信局 情報通信振興課内
東北情報通信懇談会 地域情報通信委員会 事務局

担当：澤口、星

電話：022-221-3655

FAX：022-221-0613

E-mail：sinkokikaku-toh@ml.soumu.go.jp